

常光寺支部ニュース

ふれあいひろば

No.233 2017年10月1日発行

感想をお寄せください。お待ちしております。



阪神医療生活協同組合 常光寺支部

660-0811 尼崎市常光寺1丁目27番21号

☎:06-6401-0151

FAX:06-6401-0154

第一診療所

☎:06-6481-5504

デイケア

☎:06-6481-5534

ヘルパーさわやか

☎:06-6483-6080

ケアマネさわやか

☎:06-6483-3080

豊田哲守医師が新所長として就任されました

とよだ たかもり

九月一日から、第一診療所・所長に豊田哲守（とよだ たかもり）先生が着任されました。専門は消化器内科ですが、従来から一般内科も診療されてこられました。

豊田先生が着任されて一カ月が経ちますが、今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

また、「超・超高齢社会」といわれ、これから八年後の二〇二五年には、国民の三人に一人が六十五歳以上、五人に一人が七十五歳以上という『二〇二五年問題』が間近に迫っています。それにともない、高齢者だけの世帯やお一人で生活される高齢者の方も増える傾向です。国の社会保障費が削減されていく中で、健康で安心した高齢化社会をつくらなければなりません。

これから在宅医療の需要が伸びていく状況の予測ですが、第一診療所にとっても、地域医療・介護・福祉の充実のために、住み慣れた家や地域で、いつまでも元気で過ごせるように支援することができればと思います。



第一診療所

【診療案内】 内科・消化器内科・放射線科

【診療時間】休診日：日曜・祝日、12月30日～1月3日

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
13:00～16:00	往診	往診	往診	往診		○
17:30～19:30	○	○	○ 女性医師	○	○	

3階 (診療所)	通所リハビリ (デイケア)
2階 (介護相談)	ケアマネジャー 訪問介護
1階 (診療所)	内科外来 物療室

健老クラブ・ひさご会「介護制度について」学習会をしました

8月17日（木）の午後に、ひさご会の定例学習会が診療所2階の組合員集会室で開催されました。今回のテーマは会員の皆さんから要望のあった「介護保険制度について」です。講師は、介護相談や介護保険利用の計画をつくるケアマネージャーの西村和也さんです。当日は猛暑でしたが、皆さんの関心も高く家族も含め33名もの多くの参加者がありました。

介護保険は75歳以上からの利用が多いと聞いていましたので、やはり会員の皆さんの関心は高く33名の参加でした。当日は用意した資料が足りなくなる不手際があり申し訳ありませんでした。

介護保険の申請や利用料負担の話を中心に聞きましたが、講師のお話で気になったのは、組合員が出資した医療介護施設なのに、生協職員のケアプランでの介護施設利用が8割を超えないように制限されるなど、組合員が希望する阪神医療生協の施設が利用できない人があるなど、制度に問題があることです。

また、利用者さんの希望の多い、病院への

介護ヘルパーさんの同行では、診察待ち時間が報酬の対象となくなること、大きな病院では介護ヘルパーの同行がしにくくなっていること。

特別養護老人ホーム入所では、要介護3以上の重度と認定された方しか認められないため、在宅で介護ができない場合でも、軽度と認定されれば施設にも入所できず、どうすればいいのか。在宅での医療や介護の充実がますます求められ、医療生協の役割が期待されます。

ひさご会会長 渡辺一昭

地域グループ「木曜会」

木曜会は、毎月第一木曜日の午後2時から、さくら通り福祉協会自治会館で開催しています。

お手玉で楽しく運動や頭の体操

木曜会世話人 北地和子

木曜会は、地域の会館で簡単な運動やゲームなどを取り入れて、皆さんと楽しく、笑いあいの集まりとなっています。

今回は、輪になって座り、小さなフェルトの手作りボールを隣に座っている人に渡しながらいきなりボールを次々に皆に回していく遊びをしました。

右回りに何回、左回りに何回と決めて、身体の前で渡したり、背中から渡したり、みんなで「1回目、2回目」と言いながらボールを渡して回します。単純ですが、皆の息が合わないとダメなので、連帯感が感じられる遊びです。ぜひ、他の地域グループでも、工夫をしてやってみませんか。



組合員のお孫さんにも声かけしてくださいね！

常光寺支部 子育てサークル

さくらんぼくらぶ

8月は、親子で楽しく「スイカ割り」でした。

毎月の第1火曜日と第3火曜日、第4火曜日の午前10時から、杭瀬ふれあいセンターで開催している子育てサークル「さくらんぼくらぶ」。尼崎市の地域子育て支援の助成金をいただきながら、おじいちゃん、おばあちゃん世代の組合員さんのボランティア活動で運営されています。

毎月の楽しい行事には、就園前のお子さんを持つ近隣の親子が、友人も誘って参加していただいています。8月の行事では、杭瀬ふれあいセンターで親子スイカ割りをしました。暑いなか、今回は2組の親子が参加してくれました。



お食事会

10月3日・17日 (火)

10月12日・26日 (木)

11月 7日・21日 (火)

11月 9日 (木)

まちかど健康チェック

10月7日(土)

午後2時～3時

杭瀬ふれあいセンターで血圧や骨密度、体脂肪が調べられます。

お詫び

9月17日(日)に予定していた支部バスツアーは、定員に達しなかったため、やむなく中止とさせていただきます。申し込みをされた方をはじめ、皆様にお詫びを申し上げます。

淡路の安全野菜の共同購入

毎月 第2・第4木曜日
午前9時頃(支部事務所前)

10月12日(木)

10月26日(木)

11月 9日(木)

歩こう会

10月8日(日)

◎野崎観音・飯盛山歩き

11月12日(日)

◎紅葉に燃える

当麻の郷歩き

集合8時30分 JR尼崎駅

ひさご会

ふれあい訪問

10月12日(木)

11月9日(木)

医生協ニュースの手配り協力者を求めています。 ご協力をお願いします。

組合員の手配りでの医生協ニュース配達は、助け合いやつながりとなります

「医生協ニュース」や「常光寺支部ニュース」を、常光寺支部の98人の組合員さんのご協力で、約900人程度の組合員さん宅の玄関先や郵便ポストに、手配りで配達してきました。

家の戸口まで手配りしてきたことは、組合員さん同士が顔見知りになるきっかけとなり、「助け合い」や「つながり」を深める機会となります。ときに玄関でのお声かけや郵便ポストに投函することで、新聞やチラシがたまっていないかなどの安否確認やポストの封印で転居情報などを知ることができました。



多くの組合員が、ニュースの手配り協力者になりましょう

しかしながら、長く配布していただいた方の中には、高齢で介護が必要となって辞退されたり、最近では、配布部数が一部の方により多くなり、負担が掛かるなどしてきています。そこで、10月から一部の皆様には、配布戸数を少しだけ増やさせていただいています。

また、一人でも多くの方に、ニュースの手配り協力者になっていただくために、無理のない程度に、この機会に隣近所の組合員宅にニュースを配布する方を募集したいと思います。隣近所に2カ月に1回ほど、一人10件程度と考えていますが、3件程度からでも結構です。皆様のご協力をいただければと思います。

ニュースの配布など、お互いの助け合いこそ生協の理念です

今まで、多く配達をしていた方は負担が減り、また、新たにご協力いただく方は、散歩する程度のお気持ちで助け合いの輪に参加いただけます。組合員さんお一人お一人が、阪神医療生協の健康づくりや助け合い活動の主人公だとのお気持ちで、ご協力いただければと思います。

■ 新たなニュースの手配りや協力のお問い合わせ窓口電話は
☎ 6401-0151 支部事務所までお願いをします。

春
夏
秋
冬

災難は不意にやってくる。

豊川 博美

ウォーキング中に道路のくぼみに足を取られ、ぶざまに転倒し、右足の膝の皿が割れました。粉砕骨折で、四〇日間も入院しました。

入院しているとき、看護師に褒められたことがあります。動かない右足はともかくとして、車いすに乗るのもヒョイと乗り、ベッドの上で腹筋を鍛え、お尻歩きで身軽に移動する私に、体が柔らかい、軽いねと感心されて。

私が日頃、体操をしていると言うと、運動している人と、していない人とは雲泥の差があると言われました。長年、阪神医療生協の治療体操サークルをしてきて、本当に良かったです。日々の貯金は宝物です。

治療体操サークル

●火曜日 午後3時30分から4時30分

診療所2階組合員集会所

●金曜日 午後3時30分から4時30分